



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

おひさまだより

令和8年9月1日発行

横浜市婦気大堤字谷地添7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

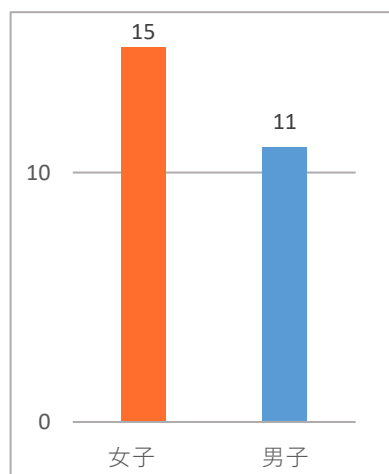


暑さも少しづつ和らぎ、涼しい風を感じられる季節になりました。今月は、運動会や遠足など子ども達が楽しみにしている行事が控えています。1日の気温差が激しいこの時期は体調が崩れやすくなりますので、無理のない範囲でいろんな行事楽しんでいきたいですね。おひさまでは、外での活動は行っていませんが体調を見ながら窓を開けて秋の心地良い風を感じていただきたいと思います。

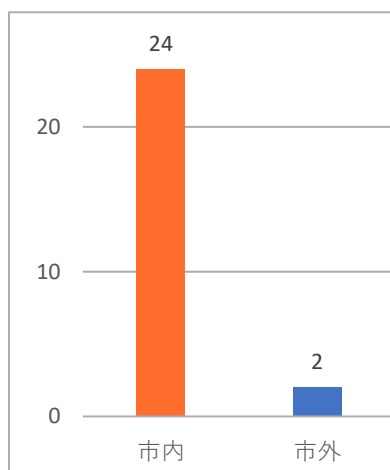
さて、先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 8月分

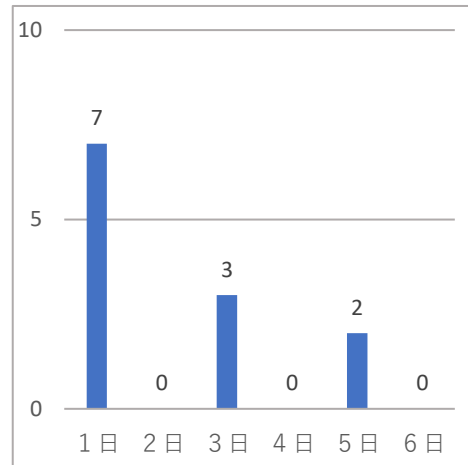
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	2	4	6	5	3	0	0	20
胃腸炎	1	0	0	0	0	0	0	1
手足口病	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	3	0	0	0	0	0	3
溶連菌感染症	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	3	8	7	5	3	0	0	26



※ 併発している疾患もすべて含む。

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	第六週	合計
インフルエンザA	0	1	1	4	13	9	28
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	1	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	0	1	0	0	1	0	2
溶連菌感染症	0	2	0	3	3	0	8
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	1	0	0	0	0	0	1
ノロウイルス	0	0	0	0	1	0	1
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	3	17	6	0	2	0	28
新型コロナウイルス	0	17	9	3	5	4	38
百日咳	0	0	0	1	0	0	1
合計	4	39	16	11	25	13	108

とっても大事！ 鼻のケア

鼻の中は粘膜に覆われていて、ウイルスや細菌、ほこりなどをキャッチして、鼻水といっしょに外に追い出しています。子どもの鼻の中はとてもせまいので、少し鼻水が増えただけでもつまりやすいもの。小さな子どもは上手にはなをかめないなので、こまめに鼻水を取ってあげましょう。

① 鼻水をつまむようにふき取る



ティッシュペーパーやガーゼなどで、鼻水をやさしくふき取ります。こすらないように気をつけて。

鼻水が固まっている
ときは……

温かいタオルを鼻のつけ根に当てると鼻水が出やすくなります。鼻水が緩みやすいお風呂上りにていねいにふいてあげるのもよいでしょう。

② 鼻の下に保湿剤を塗る



鼻水や、ティッシュの刺激で鼻の下の皮膚が荒れやすくなります。鼻水をふいたら、保湿剤を塗ってあげましょう。

伊藤先生コラム



インフルエンザワクチンを早めに！

8月に入り、手足口病、ヘルパンギーナなどの夏風邪が増加しています。これらのウイルスは長い間、便に排出されますので、引き続きおむつの管理や手洗い等の予防対策をお願いします。8月ですがすでにインフルエンザの患者さんが出てきました。10月になったら早めにワクチン接種をしましょう。

徐々に朝夕の気温が下がり、1日の寒暖差が大きくなります。今後も体調管理には十分注意しましょう。